

添みてみよ、馬には乗つてみよ、吾輩は人道の爲にいひ、馬道の爲にいひ。

小兒の食物に就て

長井岩雄

人もし嬰兒の食物は、何が最も良いかと尋ねましたならば、言ふまでもなく、母乳これなり、と答へねばなりません。天地間、ありと有らゆる物の中に置きまして、母乳こそ、極めて適良なる、極めて効驗ある、嬰兒の飲食物であります。他の物は、如何に衛生に適ふとしても、到底母乳に及ぶものではないのであります。抑、婦人妊娠すれば、頗る、その乳房に異常を生じ、月日の重なるに伴れて、漸次、乳房の發達を來し、其月滿ち、嬰兒を養育するに至ります。是實に、自然の恵み深き賜物でありまして、吾々はこの自然より受けたる賜物によりて成育する権利ありといふべきであります。

さて、嬰兒の食物には、如何なる條件を具備してゐるかといふに、第一、滋養分に富んだるもの。第二、消化し易きもの。第三、始終變化のなきもの。第四、新鮮なるもの。第五、絶えず、供給出来るもの。この五つに外ならぬのであります。

而も、この五つの目的を完全に具備して居るものは、何であるかといふに、こは、決して、他に求めることは出来ません。即ち母乳を措いて、外にないのであります。されば、毎日、毎週、毎月、その子に適當なる營養分を分泌して、その子の身體を、過不及なく、成育せしむるといふは、實に、造物主の巧妙なる注意によつて、出來たものといはねばなりません。

さはいへ、母に慈愛憐愍の心なくんば、どうして、この天の賜物を、絶えず、子に供給することが出来ませう、古より父母の恩は、山よりも高く、海よりも深いといふことは、眞に偶然の言葉でありますまい。然るに、もし、不幸にして、生母病氣に罹りなどして、身體に異状を生じ、從つて乳に異常を生ずるやうなことがあつた時には、已を得ず

して、乳母を置くべきであります。而もその乳母をも得難いといふ場合があつた時には、どうしたら宜しいかといふに、この時こそ、萬已むを得ずして、人工營業を施すのであります。牛乳の要是、こゝに至つて、始めて生ずるのです。因に、わが醫學上に於ては、人乳に依て、嬰兒の身體を養ふのを、自然營養と名づけ、牛乳その他の物を以て、嬰兒の營養に資するのを、人工營養と申すのであります。

さて、不幸にして、自然營養が出來ず、已むなく人工營養に、便るべき時には、何が良いかといふに、こは言ふ迄もなく、牛乳を最も良しとするのであります。如何となれば、牛乳は、その成分に於て、比較的人乳に近く、又日常之を得るに於て、最も容易なる所あればなりであります。併し、牛乳を嬰兒に飲まするに於ては、到底人乳の用法の簡易なるに及まびせん。牛乳は、多くの注意を拂つた上で、飲ませねばならないであります。第一には、その質の良否を鑑別した上でなければなりません。第二には、新鮮なるものでなければ

なりません。第三には、その稀薄方に就ては、精密なる注意を拂はねばなりません。第四には、分量及び用法に就て、深き用心が入ります。第五には、防腐消毒に就て、毫も油斷が出來ないのであります。

世には、牛乳を以て、或は、人乳以上の滋養分をりとし、且つ嬰兒を養育するに於て、簡単なる注意を拂ひさへすれば、宜しと思ふ者ある有様なれどこは、至つて大なる誤見であります。一朝、之が使用法に於て、間然する所あれば、たちまち嬰兒の胃腸を害して、消化不良を來し、營養上に、大きな障害を來すのであります。私共は、身、小兒科専門を標榜するを以て、自ら、この種の人々に接しつつ、あります。されば、牛乳を用るには、深き注意を拂はぬといふ時は、言ふべからざる災害を、今、人乳と牛乳と比較するに、同分量に於て、牛乳は、人乳より蛋白質に富みて、糖分が妙いのであります。之を以て、牛乳を、人乳に代用する時は、水を混せて、蛋白質を稀薄にし、且つ特に

糖分を混せて、その足らざる所を補足するのであります。稀薄にせねばならぬこと、及び砂糖を混和するの要は、實に、こゝにあるのであります。世に牛乳を以て、或は人乳の上にありとするものであるは誤解にも程がある次第であります。その害や、計り知るべからざるであります。次號には人乳と牛乳とを比較して、聊か大方の注意を促しませう。

(衛生談話)

小學生徒の轉地修養會

九段坂下精華小學校にては今回(こんかい)の冬期休業を利用して轉地修養會を催すしまづ第一回として湯本校主田代主事磯部教師等同校尋常一年より二年迄の男女生徒廿五名を引率し鈴木保母小原醫師外に看護婦一名附添ひ舊臘廿七日より本月七日まで鎌倉に轉地越年したるが意外の好成績なりき今其設備を聞くに各教員は二週間山水明媚の地に父兄の如く生徒に接近しその性癖嗜好より食事の好憎健康等を觀察し生徒も日頃敬慕する諸先生の膝下

にありて寢食を共にし双方の間に感情の融和と愛情の濃密を加へ教育上の裨益尠なからず生徒の父兄其他教育者の參觀に來るもの日に平均十數名を越えいづれもこの舉を稱揚せざるはなかりき其生徒に及ぼしたる顯著なる良習慣は冷水洗面の効果にして家に在りては湯を用ふる生徒等も奮つて冷水にて洗面するに至りたるは衛生上最も注意すべきものにして其他着衣の競争に就ては平生家庭にありては乳母又は家人の手を煩はさして一人に着衣し能はざるものも一週間後には何れも早起きは三分過ぎも十一分にて洋服を自から着する様になれり食事習慣の矯正は各教員の苦心する處なりしに其心づかひ空しからず良家の子弟にして肉類卵牛乳等の滋養物を嫌へる爲め栄養不良に陥り又食事の好憎極端なるものありしが一週間後よりは進んで與へられたる副食物等を食し内二名は絶對に嫌へる牛乳さへ飲用するに至れりと云ふ